山田美加子の

カジュアルスタイル コンシェルジュ

vol.4

Mikako Yamada

本誌や『VOGUE』など

女性誌で活躍。ブランドカ

頼らないゲッドセンスが

スタイリングの特徴。

「このスカートには一目惚れ。

甘すぎない分量のシフォンが

大人のコンビスカート

今回も、ラクジュアリーカジュアルなスタイルのレッスン

テーマは、今から夏まで大活躍の"絶妙コンビスカート"です

コンビのスカート

●甘辛バランスが絶妙

●初夏から夏にかけて大活躍のカーキ色

●ストレッチが効いてフィット&フレアー

「何より驚かされたのはシフォンのデザインです。分量がありすぎず、ストレッチライクの半口ゴムのコンパクトな甘さ加減がいい。入りやすい甘さなんです。さらにこのスカート、かなりストレッチが効いているので、腰まわりがフィットして、スレンダーにも見えます。」

スカート¥39480／DKNY(ダナ キャラン ジャパン)

おしゃれも、もっとトライ&エラーの精神で

今回紹介するスカートは、ちょっとクセがあるように感じるかもしれません。ボトムはスタンダードなものが一番と考える人のなかには、躊躇してしまう人もいるかも…。でも「結局いつも同じようなボトムばかり選んでしまって、新鮮味がない」っていう悩みがあるようでしたら、この春はちょっと違うタイプにトライしてみてはいかがでしょう。そんな思いも込めてこの一着を選びました。もちろん私自身が一目惚れしたというのも大きな理由ではありますが。

このスカートは、実はシンプル服以上に優秀で、着こなしの幅が広いんです。シフォンの甘さとラフトレンティルの要素の辛さの分量が絶妙だから、次に合うTシャツとも相性バツグン。もちろん定番色ともいえるカーキだから、黒とも白ともネイビーとも合いますし、シルエットがきれいなのも、地厚な印象的の理由。

ただ着こなしを考えるうえで注意点が一つだけあります。スカートにややボリュームがあり、やや長めのスカートなので、トップをコンパクトにまとめてどんなお店に入りアイテムを合わせたとしても、トップにボリュームがありすぎるとバランスが悪くなってしまうので注意してください。

後は自由に、トライ&エラーの精神でコーディネートを楽しみつつ、30代で自分のスタイルを決めつけるなんてもったいない。いろいろ試して楽しんで!

m ! K A K O ' S P I C K

今、ミハマの靴に惹かれる理由

ミハマといえば"30年代ハイヒールの代名詞。「この定番的デザインを履いしたの10年で、デニムやクロップトパンツに合わせて大活躍しました。ゴールドが新鮮でカジュアルなのがいい。今年は2足を購入する予定です。」